

# 大屋根広場整備に向けたアドバイザー業務 公募型プロポーザル技術提案書作成要領

本件業務に係るプロポーザルの技術提案書の提出に当たっては、「大屋根広場整備に向けたアドバイザー業務公募型プロポーザル説明書（以下「プロポーザル説明書」という。）」及び本要領を遵守すること。

## 1 提出書類

技術提案書の提出書類の様式（注）は、次に示すとおりとする。

注：（2）から（4）を「技術資料」という。

- (1) 技術提案書・・・・・・・・・・・・・・・・（様式6）
- (2) 業務の実施方針・・・・・・・・・・・・・・・・（様式7）
- (3) 特定テーマに対する技術提案・・・・・・・・（様式8）
- (4) 業務実施体制図・・・・・・・・・・・・・・・・（様式9）
- (5) 参考見積・・・・・・・・・・・・・・・・（指定様式なし）

## 2 提出書類の記載要領

### (1) 技術提案書（様式6）

プロポーザルの提出者による記名押印のうえ提出すること。

### (2) 業務の実施方針（様式7）

業務の実施方針や業務実施上の配慮事項等を記載する。

プロポーザル提出者が特定できる内容（具体的な社名等）を記載しないこと。

### (3) 特定テーマに対する技術提案（様式8）

ア 特定テーマは次のとおりとする。

**特定テーマ1** 本市のDB契約における実績、「設計施工一括発注工事対象請負契約約款」などの関係例規等を踏まえ、契約締結に至るまでの事務フロー及び配慮事項について、具体的に提案すること。

**特定テーマ2** 周辺住民から懸念を示されている騒音の問題への配慮に当たり、対応策の事例やアイデアについて、その効果や要求水準書への記載方法と併せて具体的に提案すること。

イ 文字の大きさは、10ポイント以上とすること。

ウ 記述は原則、文章によること。文章を補うために視覚的表現が必要な場合は、イラスト、イメージ図、ダイアグラム、パターン図等を用いてもよい。

エ 1つの特定テーマごとに、片面印刷で1枚ずつ記載すること。

オ プロポーザル提出者が特定できる内容（具体的な社名等）を記載しないこと。

### (4) 業務実施体制図（様式9）

大屋根広場整備に向けたアドバイザー業務の実施体制を様式に記載する。

業務の実施体制（人員配置、管理技術者・主な担当技術者・各担当技術者の氏名・職名・

保有資格・役割・担当業務等)が分かるよう、記載すること。なお、管理技術者及び主たる担当技術者は、参加表明書類に記載の者からの変更しないこと。

プロポーザル提出者が特定できる内容(具体的な社名等)を記載しないこと。

#### (5) 参考見積

大屋根広場整備に向けたアドバイザー業務に係る参考見積を提出すること。記載様式は特に定めないが、A4判3枚以内とし、内訳が分かるようにすること。

なお、事業者選定の後、最も優れた特定者には、随意契約の締結に向け、改めて見積書の提出を依頼する。

### 3 提出部数

(1) 技術提案書(様式6)及び参考見積 各1部

(2) 技術資料(様式7～9) 各8部

技術資料の1部は、技術提案書及び参考見積を合わせてクリップ止めとする。残りの7部は、技術資料のみをクリップ止めとする。

### 4 留意事項

(1) 用紙の大きさは、様式8、9はA3判とし、その他はA4判とする。

(2) 本要領に定めのない書類及び図面等については受理しない。

(3) 虚偽の記載をした場合は、虚偽の記載をした者に対して指名除外措置を行うことがある。